

第3回 日本繊維状物質研究学会

プログラム

期日 平成27年8月6日(木)・7日(金)

場所 仏教伝道協会ビル

主催 (一社) 日本繊維状物質研究協会

会場案内図



所在地：公益社団法人仏教伝道協会
〒108-0014 東京都港区芝4丁目3-14
TEL 03-3455-5851
FAX 03-3798-2758

アクセス方法：JR田町駅 三田口（西口）より徒歩8分
都営地下鉄三田線、浅草線 三田駅 A9 番出口より 徒歩2分

駐車場の設備はございません。

第3回日本繊維状物質研究学会 開催のご案内

第3回 日本繊維状物質研究学会を、東京都で開催致します。

本学会集會がご参加の皆様にとって有意義な催しになるよう、充実したプログラムにする
とともに、交流集會も併せて実施し、活発な意見交換が出来るようにしたいと考えており
ます。

また、会員の皆様とメーカーの皆様との意見交換を行えるように展示コーナーを設置した
いと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催日時 平成27年8月6日(木)～8月7日(金)
(交流集會：8月6日(木)17時30分～)
2. 開催場所 仏教伝道センタービル 8階 『和の間』(講演等)
7階 『見の間』(展示)
東京都港区芝4-3-14
3. 学会集會参加費 会 員 7,000円
非会員 14,000円
4. 交流集會参加費 会 員 6,000円
非会員 8,000円

※学会集會当日に会員の申し込みをされた場合には、会員扱いとさせていただきます。

5. 参加申し込み方法

学会集會および交流集會に参加希望の方は参加申込書に必要事項をご記入の上、
(一社)日本繊維状物質研究協会事務局宛に電子メール(info@jasfm.or.jp)または
郵送でお申し込み下さい。参加申込書はこの案内書をコピーしていただくか、ホーム
ページ(<http://www.jasfm.or.jp>)に掲載していますMS-Wordのフォーマットを使用して
ください。

6. 申し込み・問い合わせ先

〒130-0026 東京都墨田区両国4-38-3

第8高島ビル 3F、(株)アイデック内

(一社)日本繊維状物質研究協会事務局

TEL. 03-6659-6419 FAX. 03-6659-6420

電子メールアドレス info@jasfm.or.jp

第3回日本繊維状物質研究学術集会・交流集会参加申込書

勤 務 先	名 称			
	住 所	〒		
	T E L			
	F A X			
参 加 者		氏 名	学術集会	交流集会
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			

※学術集会、交流集会に○を付けてください。

===== プログラム =====

会場： 仏教伝道協会ビル

**8階「和の間」：特別講演・シンポジウム・一般研究発表・
メーカープレゼンテーション**

7階「見の間」：展示コーナー

平成 27 年 8 月 6 日（木）

10 時 15 分 開会挨拶

一般社団法人日本繊維状物質研究協会 副理事長 清水 英佑

10 時 20 分 ～ 11 時 00 分

【特別講演 1】

『JISA1481 規格群の制定状況と今後の動向について』

名古屋 俊士 （早稲田大学 理工学術院）

司会：田吹 光司郎

（一般財団法人西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部）

11 時 00 分 ～ 12 時 00 分

【一般研究発表】 座長：松原 光宏 （ニチアス株式会社 環境管理センター）

(1) マレーシアにおけるアスベスト対策の現状

○村田 克（早稲田大学理工学術院総合研究所）、浅見 琢也（一般社団法人 J A T I 協会）、松嶋 宣広（株式会社オーエムシー）、秋元 篤史（元環境省 水・大気環境局）

(2) JIS A 1481-2, 3 に準拠した分析時のアスベスト飛散リスクの低減及び分析精度の向上について

○田吹 光司郎、岡 光一、河野 光雄、弦本 忠嗣

（一般財団法人西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部）

(3) 建築用仕上塗材の石綿含有分析方法の検討

○中元 章博、竹内 香代、幣 小百合（日本環境分析センター株式会社）

12時00分～13時00分 昼食休憩

13時00分～16時25分

【シンポジウム1】

テーマ：『建築物等の解体・改修等におけるアスベスト除去作業に係る問題点と今後の展望』

司会：富田 雅行（一般社団法人日本繊維状物質研究協会）

小西 淑人（一般社団法人日本繊維状物質研究協会）

13時00分～13時40分

(1) 行政の立場から

① 厚生労働省 化学物質対策課 富賀見専門官

② 環境省 大気規制課 大野課長補佐

13時40分～14時10分

(2) 計測の立場から

「除去作業に係る事前調査の分析と作業中の計測について」

尾川 俊也（九電産業株式会社 環境部 環境グループ）

14時10分～14時50分

(3) 除去作業実施の立場から

① 「吹付け材・保温材・成形板・外壁材の除去について」

青島 等（大成建設株式会社 建築本部 技術部建築技術室）

14時50分～15時00分 休憩

15時00分～15時30分

② 「煙突用断熱材の除去について」

藤林 秀樹（株式会社藤林商会）

15時30分～16時00分

(4) 廃棄物処理の立場から

島田 啓三 (建設廃棄物協同組合)

16時00分～16時25分 質疑応答

16時35分～17時20分

【メーカープレゼンテーション】 司会：榎本 孝紀 (柴田科学株式会社)

16時35分～16時50分 (1) 株式会社ニコンインステック

16時50分～17時05分 (2) 株式会社ウエスト

17時05分～17時20分 (3) 株式会社重松製作所

17時30分～ 交流集会

仏教伝道センタービル2階 : 菩提樹

平成 27 年 8 月 7 日 (金)

9 時 30 分 ~ 10 時 30 分

【特別講演 2】

『アスベスト事前調査の現状』

土屋 浩 (株式会社ニチアスセムクリート)

司会：森 洋 (秋田環境測定センター株式会社)

10 時 30 分 ~ 10 時 40 分 休 憩

10 時 40 分 ~ 11 時 20 分

【一般研究発表】 座長：岡田 孝之

(中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンター)

(4) FM-7400AD を使用したリフラクトリーセラミックファイバーの作業環境測定の可能性について

○小西 雅史、小西 淑人 (株式会社エフアンドエーテクノロジー研究所)、小西 高之 (株式会社ウエスト)

(5) ファイバーモニターF-1K 型を用いたリフラクトリーセラミックファイバー取扱作業場の現場管理に関する研究

○村田 克 (早稲田大学理工学術院総合研究所)、戸塚 優子 (セラミックファイバー工業会)、小山 博己 (柴田科学株式会社)、名古屋 俊士 (早稲田大学理工学術院)

11 時 20 分 ~ 12 時 00 分

【一般研究発表】 座長：神山 宣彦 (東洋大学大学院)

(6) アポディゼーション位相差顕微鏡法と偏光を用いたアスベストやセラミックファイバーの検出と同定

○大瀧 達朗、森 芳雄 (株式会社ニコン コアテクノロジー本部)、川島 伸次郎、橋本 雄一 (株式会社ニコンインステック)、小西 雅史、小西 淑人 (株式会社エフアンドエーテクノロジー研究所)

- (7) リフラクトリーセラミックファイバーに対するろ過材の性能について
○田仲 鎌士、鶴岡 俊之、鈴木 貴昌、蔵野 理一、山田 比路史（株式会社重松製作所）、小西 雅史、小西 淑人（株式会社エフアンドエーテクノロジー研究所）

12時00分～13時00分 昼食休憩

13時00分～13時45分

【メーカープレゼンテーション】 司会：今川 輝男（株式会社重松製作所）

13時00分～13時15分 (4) 株式会社アイデック

13時15分～13時30分 (5) 柴田科学株式会社

13時30分～13時45分 (6) 興研株式会社

13時45分～16時55分

【シンポジウム2】

テーマ：『リフラクトリーセラミックファイバーの法規制について』

司会：名古屋 俊士（早稲田大学理工学術院）

庄司 覚（秋田環境測定センター株式会社）

13時45分～14時15分

(1) 法規制化の経緯と規制内容

厚生労働省 化学物質対策課 化学物質評価室 角田室長

14時15分～14時45分

(2) 生体への影響

大槻 剛巳（川崎医科大学衛生学）

14時45分～14時55分 休憩

14時55分～15時25分

(3) 計測方法について

小西 淑人 (一般社団法人日本繊維状物質研究協会)

15時25分～15時55分

(4) 生産者の立場から

戸塚 優子 (セラミックファイバー工業会)

15時55分～16時25分

(5) 使用者の立場から

佐々木 健人 (一般社団法人日本工業炉協会)

16時25分～16時55分 質疑応答

16時55分 閉会挨拶

一般社団法人日本繊維状物質研究協会 専務理事 小西 淑人